

WEEKLY あのスーパーマリオの5作目が登場!

ファミ通

6/16
290yen

サターン新作2大特報

ワールドアドバンスド大戦略
リグロードサーガ



SCOOP

スーパーマリオシリーズ最新作
ヨッシーアイランド

FF新聞

本邦初! マップ詳細独占公開
聖剣伝説 3

九州で直撃取材!

任天堂新型機の発売日!!
目玉はゼルダとマリオか!?

震撼の予想

業界をリードする任天堂のあしたは

こうなる

ファミコン、スーパーファミコンと、つねに業界をリードしてきた任天堂。そこで、気になるのが新ハード。ウルトラ64は？そして、バーチャルボーイは、どうなるのだろうか？

予想

ウルトラ64は12月には発売されない

5月11～14日に、アメリカのロサンゼルスで、E3(エレクトロニック エンターテインメント エキスポ)というイベントが開かれた。そこではウルトラ64(アメリカ名)のモデルが初公開され、ニンテンドー・オブ・アメリカのハワード・リンカーン会長が、「日本は12月に発売、アメリカは4月に発売する予定です」と発表した。

「日本では11月の初代会で発表するらしいけど、それでは12月に発売するのは無理だ。」(予想屋)

いきなり登場のあなたは何者？

「アタシは、業界ネタに通じた予想屋だ。以前、セガがメガドライブの発売日を決定したとき、任天堂はスーパーファミコンの発売を

発表した。だけと結局、発売は延期になった。だからウルトラ64の12月発売も、セガサターンやプレイステーションに対しての牽制とみて間違いないね。」(同)

さらに、こんな意見も……。

「アタシの予想だとスーパーファミコン版の『ドラゴンクエストVI』は12月に発売される。すると任天堂としても、このソフトと新ハードとのバッティングは避けるはず。だから『ドラクエVI』が12月に発売されて、そのあとウルトラ64が発売になるに決まってる。」(同)

なるほど。しかし、ウルトラ64の日本の発売日に関して任天堂は「年末発売予定」(任天堂 広報)とキッパリ回答したのであった。



■アメリカ、カリフォルニア州のロサンゼルス コンベンションセンターにおいて、E3が開催された。

■丸みを帯びた黒い本体に、4つのパッド端子が特徴だ。これからは、4人同時プレイのゲームが流行する!?



ウルトラ64の製品モデルがE3で初公開!!

この予想の
信憑性は…

渡辺浩式……100パーセント
浜村通信……80パーセント

予想

数年後の主流は MD(磁気ディスク)ソフトになる

同じくE3で、以前から噂があったMD(簡単に説明すると、読み書き可能な小型CD-ROMのこと)とウルトラ64の関係が、ニンテンドー・オブ・アメリカの荒川社長によって明らかにされた。

「MDを、ヴァルキーメディア(仮称)として、ウルトラ64本体より少し遅れて発売する予定です。容量は百数十メガバイトでCDよりは少ないのですが、データを読み込むスピードはCDの約8倍の速さです。さらに、MDはCDとは違い、データの書き込みが可能。価格は、日本では2万円以下、ア

メリカでは150ドル以下になる予定です。」(NOA 荒川氏)

この発表を聞いた予想屋は、「うん、データはたくさんセーブできたほうがいいな。たくさんはいいよな、うん。これなら、ゲームの途中経過をセーブするだけじゃなく、グラフィックや音楽ソフト、さらにはゲームのコンストラクションツールなど、いままでの家庭用マシンでは難しかった創作系のソフトが発売可能になるってもんだ。だから数年後には、このMDがゲームソフトの主流になるはずだ」と大胆に予想した。



■ウルトラ64では、CD-ROMではなくてMDが発売される。

■パソコン版MDの写真。すでにパソコンでは、実用化されている。

ニンテンドー・オブ・アメリカ
荒川 実社長が語る

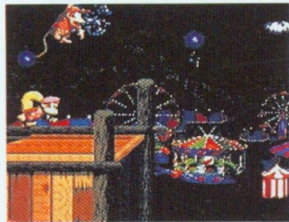


この予想の
信憑性は…

渡辺浩式……10パーセント
浜村通信……99パーセント

予想

『スーパードンキーコング2』は日本では9月に発売される



◆ こんどは、子供のディディーコングが主人公。日本での発売が待たれますな。

E3の任天堂ブースのメインキャラクターは、『ドンキーコングカントリー2』のディディーだった。「このソフトは、昨年から今年にかけて日本でも大ヒットした『ドンキーコングカントリー』の続編。日本で『スーパードンキーコング』って呼ばれてるやつだね。アメリカでは11月に発売されるらしいけど、

この予想の
信憑性は…

渡辺浩式…90パーセント
浜村通信…70パーセント

ど、日本ではそれよりも早い9月発売説を唱える!!」(予想屋)

いきなり言い切ったけど、今度は大丈夫なのだろうか?

「前作のバターンから考察すると同時発売が妥当な線。でもそれじゃあ、予想屋は務まりませぬぞ、ダンナ。さきのアタシの予想では、『ドラクエVI』が12月に発売される

ことになっております。そのほかに、アタシがつかんだマル秘情報によると、ビックタイトルソフトが年末に集中するって話だ。そうすると、そのまえ、9月に発売するっきゃありませんがな!!」(同)と、かなり強引な予想だけど、日本での発売は現在未定。さて、この強引な予想はどうなるのか?

予想

『キラースティンクト』は日本では発売されない

最初、ウルトラ64用ソフトとして発表された、対戦格闘ゲームの『キラースティンクト』。それは、スーパーNES用ソフトとして発売されることが発表された。「アメリカ人は、この手のタイプ

が好きだね。『モータルコンバット』も大ヒットしたし。でも、日本ではどうかな。アタシは、発売されないほうに一票」(予想屋)

ニンテンドーオブ・アメリカの荒川社長も「日本では、あまりうけないだろうから、発売しないかもしれない」とコメントしている。

「NOAの荒川がコメントしたとおりの理由から、日本での発売予定はありません」(任天堂 広報)と今回は、めずらしく予想屋の意見にケチがつかなかったけど!?



◆ スーパー NES版の画面日本では発売されない?!

予想

スーパーF Xチップのソフト2本が発売中止になる

去年のE3において、新開発のスーパーF Xチップを使った新作ソフトが、2本発表されたのを覚えているかな。それは、スーパーNES用の『スターフォックス2』と『ファイティングポリゴン(仮称)』。

しかし、この2本、ゲームエキスポ今年のE3には、まったく出展されなかったのだ。「うーん、発売時期を逃した感があるよな。もしかすると、2本ともこのまま姿を消す可能性もある。でも、『スターフォックス2』は遊



◆ 幻のソフトとなったスーパーF Xチップ!!

びたいぞ!!」(予想屋) 本当に発売中止になっちゃう? 「2本ともペンディング(棚上げ)の状態です」(任天堂 広報) アララ、予想屋の悪い予想はよく当たるから、もしかすると……。

この予想の
信憑性は…

渡辺浩式…10パーセント
浜村通信…20パーセント

この予想の
信憑性は…

渡辺浩式…50パーセント
浜村通信…66パーセント

予想

バーチャルボーイはあまりヒットしない

ついに、アメリカで8月14日に発売されることが決定した、バーチャルボーイ。E3で、ニンテンドーオブ・アメリカの荒川社長は、つぎのようにコメントした。「このタイプは、アメリカで大ウケするだろう」(NOA 荒川氏) しかし予想屋の意見によると、「うーん、実際に体験してみない

と立体感は伝わらないし、画面の色が赤1色っていうのもねえ。実際、E3の会場に来ていた人や、ショップの人の反応はイマイチだったみたいだし。あまりヒットしないんじゃないか? とかなり辛辣なものだった。すると、いっしょにアメリカへ行ってバーチャルボーイを体験し

この予想の
信憑性は…

渡辺浩式…10パーセント
浜村通信…33パーセント

てきた本誌編集長の浜村通信は、「なにをもってヒットというかわからないけれど、300万台はと思う」(浜村通信) とフォローぎみのコメント。3者3様の感想を残したバーチャルボーイ。はたして、予想屋を裏切って、バーチャルボーイはヒットするのだろうか?



◆ 立体のおもしろさを感じさせてくれる魅力的なソフトの充実が、バーチャルボーイの将来の鍵を握ることになるだろう。